

## 池袋駅及び駅周辺整備検討委員会の 開催状況及び今後の予定について

### ＜検討経緯＞

H19.07.06 第1回検討委員会：

- 駅及び駅周辺の状況を把握するとともに、上位計画や関連計画の流れを踏まえて、課題を整理した。

H19.11.16 第2回検討委員会：

- 各委員の間で、池袋駅の現状と課題を共有するとともに、池袋副都心を再生するための都市像から東西デッキを含めた池袋駅周辺の整備目標の方向性を導き出した。

H20.03.27 第3回検討委員会：

- 駅上空のデッキ整備構想について、学識経験者から成るワーキング部会からの報告を基に、デッキ広場における歩行者ネットワークや賑わい空間の可能性について検討した。

H20.06.06 第4回検討委員会：

- 概ね10年後を見込んだ長期構想案を立案、駅前広場整備、デッキ整備、地下空間の再整備について各委員の合意形成を図った。
- エリアマネジメント組織の早期立上げの意向を確認した。

H20.09.26 第5回検討委員会：

- 長期構想案について、各委員の合意に至る。（若干の表現の修正あり）
- エリアマネジメント組織を見据えたサイン検討部会の立上げを報告した。

### ＜今後の予定＞

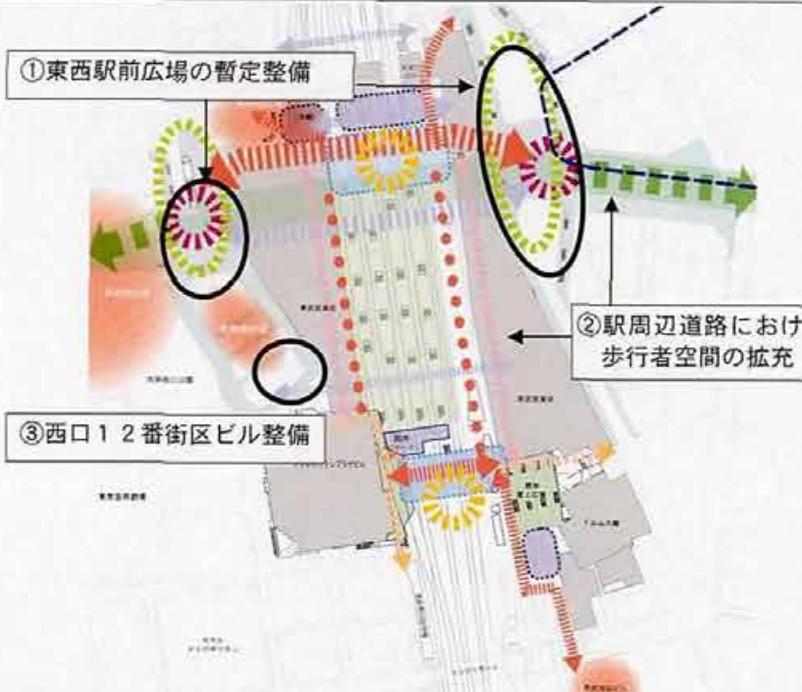
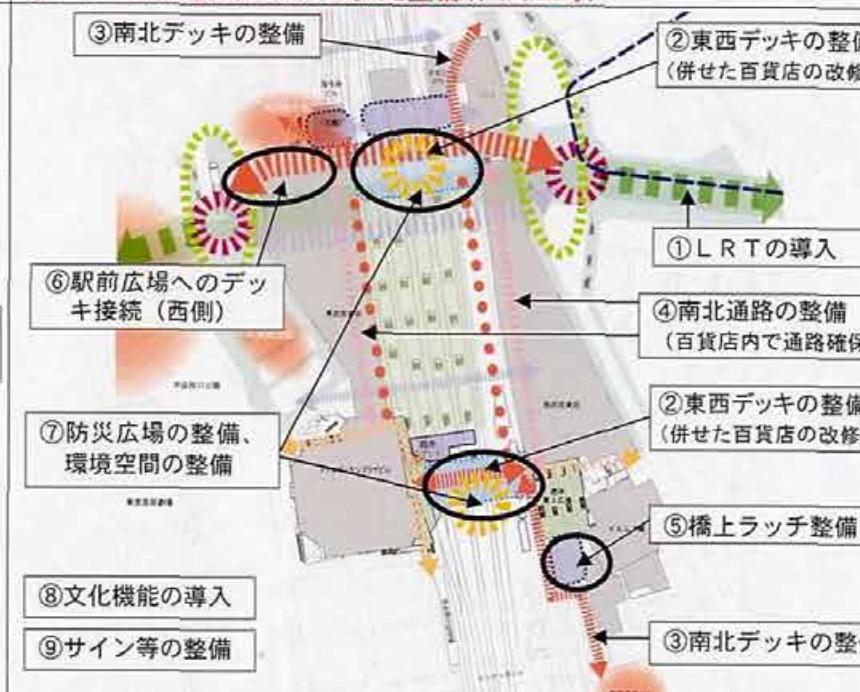
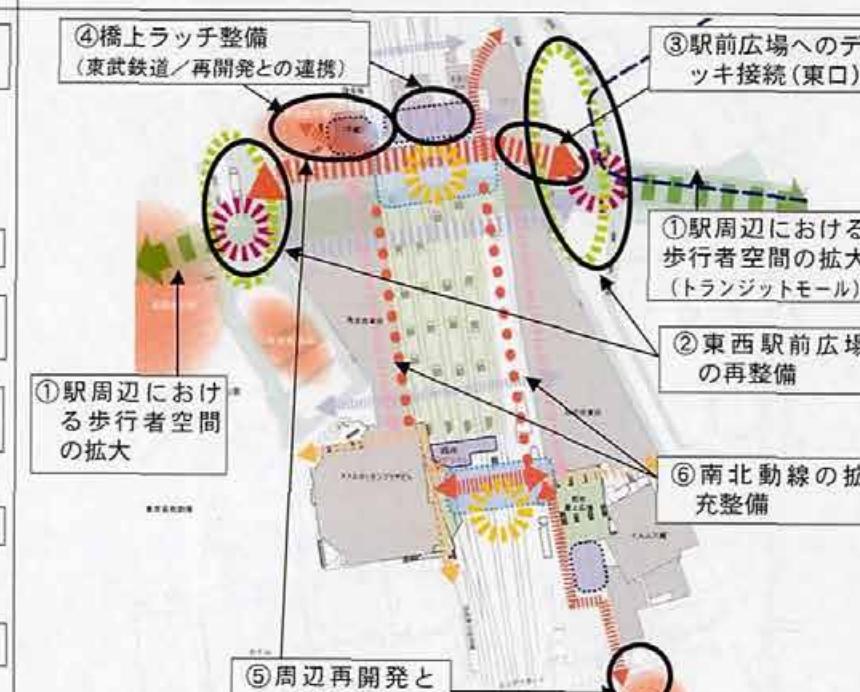
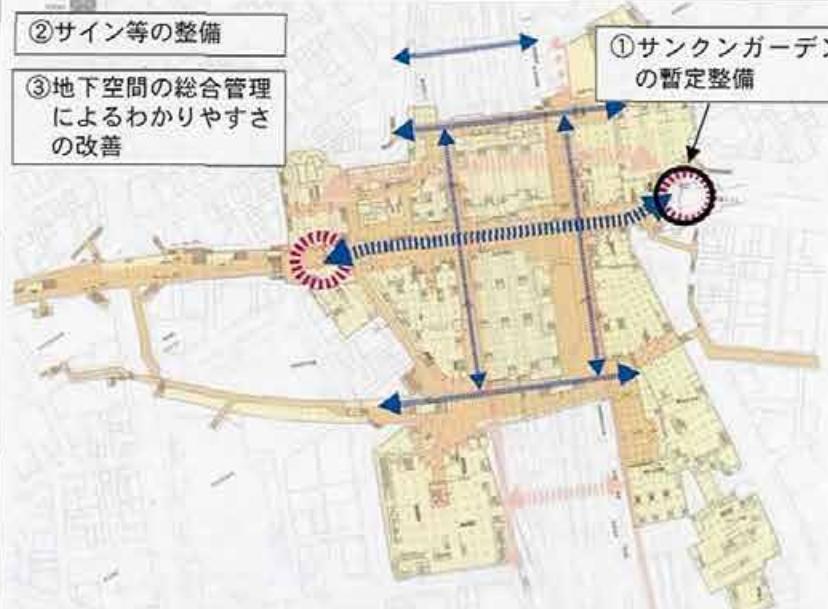
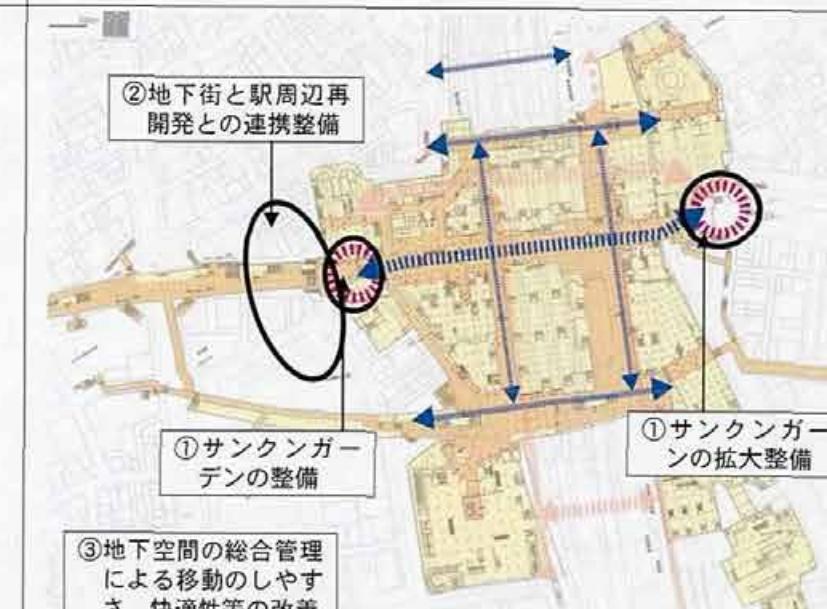
- 12月に第6回の検討委員会を開催予定。短・中・長期における整備計画の合意形成を目指す。
- 委員会の報告を基にシンポジウムを開催（平成21年3月予定）し、広く区民等の意見を求める。
- 21年度以降は、各事業（デッキ整備、サンクンガーデン整備等）の実現に向けた事業化プログラムを策定する。
- 地下空間のサイン検討部会は、各事業者が参加する「池袋周辺混乱防止対策協議会」などとの連携を強化し、将来的にはエリアマネジメント組織への発展を目指す。

## 1. 基本構想のシナリオ（再整理）



## 2. 整備プログラムの整理

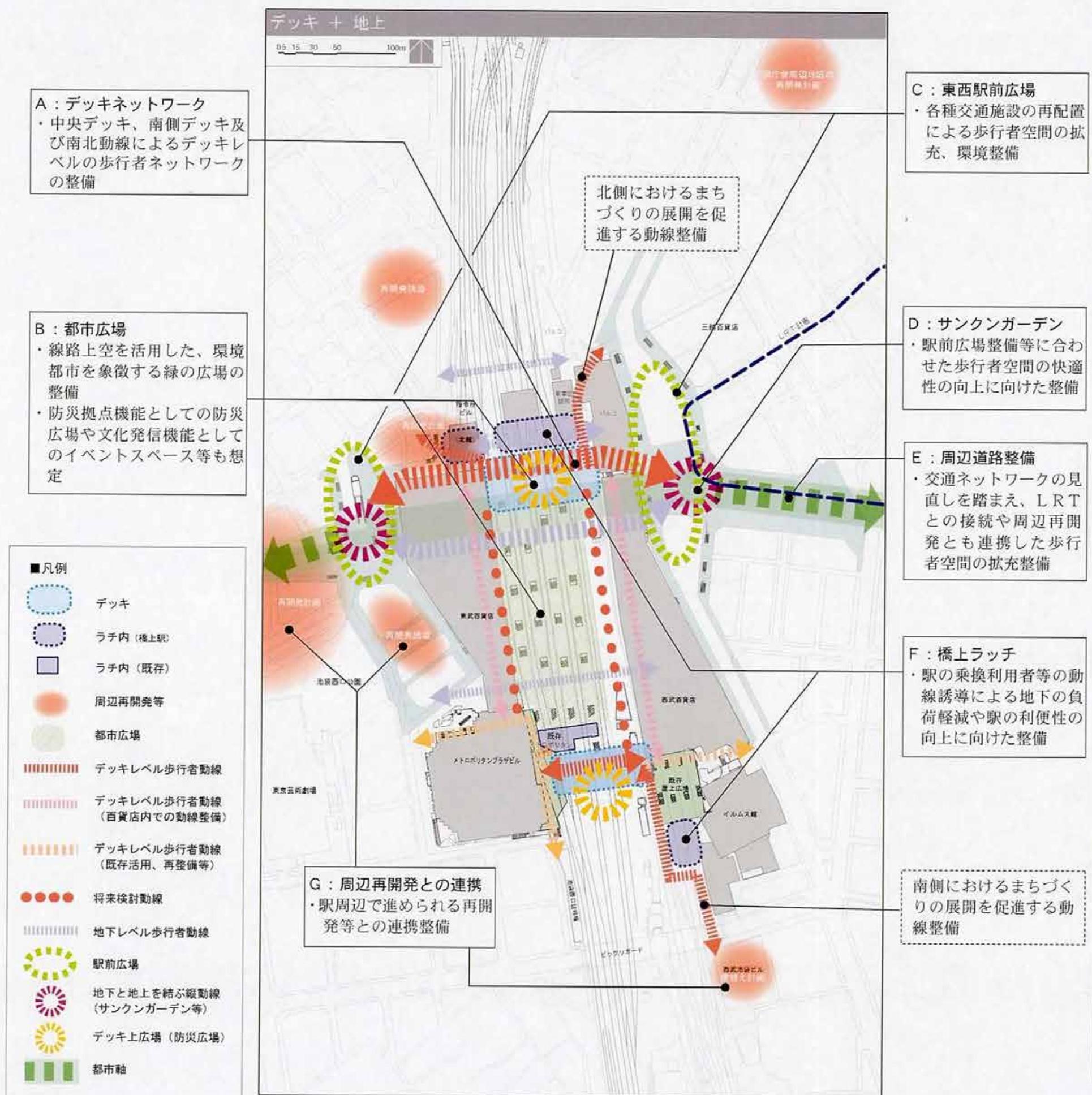
### ■整備プログラム全体整理

	短期(～H23)	中期(～H29)	長期(H30～)
地上・デッキレベル	<p>①東西駅前広場の暫定整備 ②駅周辺道路における歩行者空間拡充整備 ③西口12番街区ビル整備</p> 	<p>①LRT導入 ②東西デッキの整備（併せて百貨店の改修整備） ③南北デッキ（中央デッキ以北、南側デッキ以南）の整備 ④南北通路の整備（百貨店内の改修整備） ⑤橋上ラッチ整備（西武鉄道） ⑥駅前広場へのデッキの一部接続整備（西側） ⑦デッキにおける防災広場、環境空間の整備 ⑧文化表現、発信機能の導入 ⑨サイン等案内誘導システムの拡充整備（デッキ上等）</p> 	<p>①駅周辺道路における歩行者空間の再拡充（東口のトランジットモール化等） ②東西駅前広場の再整備（交通施設の再配置） ③駅前広場へのデッキの接続（東口接続、西口拡充） ④橋上ラッチ整備（JR東、東武鉄道）（再開発との連携整備） ⑤デッキと周辺再開発との接続整備 ⑥南北動線の拡充整備（2つの東西デッキ間） (関連事業者における将来的な意向を前提に超長期における整備)</p> 
地下	<p>①東口サンクンガーデンの暫定整備 ②サイン等案内誘導システムの整備 ③地下空間の総合管理によるわかりやすさの改善 (ボトルネック箇所の解消や案内所の設置等)</p> 	<p>①WEロードの再整備（自転車走行空間確保） ②デッキ整備に併せたサイン等案内誘導システムの拡充整備 ③地下空間の総合管理によるわかりやすさのさらなる改善 (デッキ整備に併せた地下のボトルネック箇所の解消等)</p> 	<p>①サンクンガーデンの整備（西口の整備、東口の拡大整備） ②地下街と駅周辺再開発との連携整備 ③地下空間の総合管理による移動しやすさ、快適性等の改善 (周辺再開発や駅前広場の整備にあわせた地下空間施設の再配置等)</p> 
ソフト周辺街区等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアマネジメント組織の設立、活動推進</li> <li>・エチカ及び12番街区開発（東京メトロ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアマネジメントの推進（範囲拡大）</li> <li>・区役所移転</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアマネジメントの推進（事業拡大）</li> <li>・環5の1（地下）の整備完了</li> </ul>

※赤字は、公共もしくは、官民連携による整備を示す。青字は、民間主体の整備を示す。

### 3. 池袋駅及び駅周辺整備の長期構想（案）

#### (1) デッキ及び地上



#### ■長期構想の実現に向けた課題

項目	内容
<b>A : デッキネットワーク</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関連主体との協議を踏まえた計画の具体化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・通路空間として求められる規模や物理的、構造的に実現可能なデッキ計画の具体化</li> <li>・周辺街路や再開発ビルとの接続方法等</li> <li>・デッキ整備にあわせた百貨店内の整備との調整（デッキとの接続位置等）</li> <li>・ホーム増設や百貨店の建て替え等の長期的な事業にあわせた動線拡充（南北動線等）の実現可能性</li> </ul> </li> </ul>
<b>B : 都市広場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関連主体との協議を踏まえた計画の具体化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境空間・防災広場空間として求められる規模や構造的に実現可能な計画の具体化</li> <li>・導入する文化発信機能、演出等の具体化</li> </ul> </li> </ul>
<b>C : 東西駅前広場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東西駅前広場計画の具体化と関係者との合意形成           <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺道路計画とあわせた計画の具体化</li> <li>・計画内容に関する道路管理者、交通管理者、地下駐車場事業者、周辺地元商店会等の関係者との合意形成</li> <li>・地下駐車場や地下街への出入り口との調整</li> <li>・LRT計画、再開発計画、サンクンガーデン計画との整合、調整</li> </ul> </li> </ul>
<b>D : サンクンガーデン（地上部の課題）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンクンガーデン位置等の具体化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・東口駅前広場計画、LRT計画の軌道線形等との整合、調整</li> <li>・西口駅前広場計画、再開発計画との整合、調整</li> </ul> </li> </ul>
<b>E : 周辺道路整備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●周辺道路整備計画の具体化と関係者との合意形成           <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区における交通戦略の策定とこれに基づく自動車交通の扱いと歩行者優先整備に向けた検討（交通シミュレーション等の実施）</li> <li>・計画内容に関する道路管理者、交通管理者、地元商店会等の関係者との合意形成</li> <li>・LRT計画、再開発計画との整合、調整</li> </ul> </li> </ul>
<b>F : 橋上ラッチ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関連主体との協議を踏まえた計画の具体化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連主体との協働による物理的、構造的な実現可能性の検証と計画の具体化</li> </ul> </li> </ul>
<b>G : 周辺再開発との連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●駅周辺再開発の促進と計画的具体化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・デッキ整備との連携計画（デッキとの接続方法等）の具体化</li> </ul> </li> </ul>

## (2) 地下



### ■長期構想の実現に向けた課題

項目	内容
A : WEロードの再整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自転車空間の確保方法等の具体化</li> <li>・デッキ整備による現況のWEロード歩行者の転換量等の確認と自転車空間の確保方法の具体化</li> </ul>
B : サンクンガーデン (地下部の課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●既存の地下構造物等の状況の確認及び関連主体との協議を踏まえた計画の具体化</li> <li>・既存の地下構造物等の状況の確認とこれを踏まえた物理的、構造耐力的に実現可能な計画の具体化</li> <li>・既存施設の撤去（地下鉄駅務室等）に伴う移設先を含めた計画の具体化</li> <li>・雨水排水、地下通路の空調への影響等、設備面における課題への対応策の具体化</li> <li>・隣接地下街（ISP、東武HC）との接続、連携方法</li> </ul>
C : 地下通路ネットワークの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地下通路空間の改善方法の具体化</li> <li>・歩行者動線上の支障物（ボトルネック箇所）の確認と施設再配置、改修の可能性の検証等による計画の具体化</li> </ul>
D : ユニバーサルデザインによるサイン等案内誘導システム整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サイン等の共通ルール化に向けた合意形成</li> <li>・関係主体によるサイン等の共通ルール化に向けた合意形成の場づくり</li> <li>・上記の合意に基づくサイン等の共通ルールの具体化</li> </ul>
E : 地下空間の総合的な管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エリアマネジメントの推進</li> <li>・関係主体によるエリアマネジメント組織の設立に向けた合意形成の場づくり</li> <li>・エリアマネジメントによる活動内容（地下空間の管理、運営、駅周辺を含めたまちづくり活動等）の具体化</li> </ul>

- C : 地下通路ネットワークの改善**
- ・通路のネットワークとしての断面（天井、壁面、床面）の整序化などによる安全で快適な空間としての改善整備
- D : ユニバーサルデザインによるサイン等案内誘導システム整備**
- ・誰でもが安全・快適に移動できるためのサインやバリアフリー施設などの整備に関する共通ルールづくりと、そのルールに沿ったこれらの整備
- E : 地下空間の総合的な管理運営**
- ・上記C、Dの他、通路上の出店などの管理ルールづくりや案内所の設置等、地下空間の総合的な管理運営を行う主体となる組織の設立（エリアマネジメントの推進）